



私はブルマ。ドラゴンボール

を探して旅をしている

美少女でピッヂピチの〇歳。

旅はスリルがあつて楽しいん
だけど ずっとそればかり

じや 「たまつちやう」 よねw

でも孫くんはそーゆー日じゃゼッタイ見れないし

そこで道中知り合った

オジサンと、シたんだけど…

それがすつごかつたのよ！

まずはチンポに先制攻撃♪
両手で優しくしごきながら
赤黒い先っぽをペロペロ。
すぐにピクンピクンって
なったの。ピックリするほど
大きくない普通のサイズ
だつたんだけどすっごい
力チカチで「あ、これ入れ
たらスッゴイ気持ち良いん
だろうなあ」と思っちゃつて
アソコがじゅくじゅくに
濡れちゃつた♪



夢中になつてチンポに
むしやぶりついたんで
すぐにザーメンがビュッつて
出ちゃつた。
顔に掛かつちゃつて臭い！
でもこれを私の膣内にも
ピュッピュするんだよねと
思うとドキドキしちゃつて
またついチンポを咥え
こんじやうのでした♪

一回ヌいてひとまず休憩。
その間オジサンがまた興奮
しやすいようにスケベな
ポーズをとつてあげたわ。
そしたら五分もしない内に
チンポがムクムクーってW
うふふ。まあこの美少女
ブルマさんのオツパイと
オマンコ見て勃たないワケ
ないわよね♪

オジサンはチンポを太腿にこすりつけながら、オマンコを愛撫しだした。
気持ちよくてすぐに昇り詰めちゃいそうになるんだけど、丁度いいところで動きをピタッと止めるの。「どうして欲しいんだ?」つて。もうそんなの決まってるじゃない!

じらされまくっていた私は
「オマンコ逝かせて！」つて
スグにおねだりしちやつた☆
オジサンは満足そうに笑い
ながら全身を愛撫して
くれたわ♪

指や舌でねつとりと私の体が
イチめまくられて息も
絶え絶え。

オジサンすごい！♥

何度もイカされてぐちゃぐちゃびろびろの
オマンコに堅い棒のようなオジサンのチンポ
が挿入れられて。♥
ガンガン腰を振つて性器をパンパンこすり
合わせて。気持ちいい汁が
出まくつちやつてすごい音が鳴つちやつてたw
で、それにまた大興奮w



お互いの分泌液でベタベタになるまで
愛し合つて。オマンコの中は臭いザーツで
たぶんたぶんになっちゃつたのでした♥
え？〇歳なのに中出ししまくつて

このエロ娘が！ つて？

大丈夫。ウチの会社で造った避妊薬は
すうごい効くから♪



2人のお汁でベタベタになつたので、おフロに入つてイチャイチヤ。

じっくりとお互いのスケベな所を見たり触つたりスキンシップ。

おフロからあがつて温まつた体で2回戦突入♪

オジサンは嗜好を変えて
私に目隠しをしたの。

これ、ヤバイ…！
どこをイジメられるか予想
出来ないし 見えないぶん
妄想が広がつてドキドキ
しつ放し！
オッパイ吸われながら
ちょっとオマンコを
イヂられただけで激しく
イツちゃつた♥





もう何回イッただろう…
回数を重ねるたびに
オジサンはよりねちっこく
いやらしく責めて私を
どんどんスケベにしていく。
バックからズコズコとハメ
られて オマンコの色んな
部分をこすつてくる。
ああ： 私今オジサンに
「開発」 されちゃってる♥



オマンコに吐き出された
子種を指でかき出す
オジサンはとても
満足そうだった。

まるで「自分の所有物だ」
とも言うようにペチペチと
お尻を叩くオジサン。
私の体は嬉しそうにヒクヒク
つて震えていた♥

指でかき出された精子を
舐めさせられたり
どこがどう気持ち良かつた
とか言わされたり…
わざと私が恥ずかしがる
ようなことばかり
させるんだから

もう…また「したく」
なっちゃつたじやない♥



それからといふもの…
ドラゴンボール探しそつち
のけで、幾月もオジサンと
セックス漬け。
体の相性がピッタリだった
のかしら。どれだけHしても
飽きない♥
毎日ヘロヘロになるまで
オマンコ犯されて日が
暮れて…
すっかりのめり込んでやつた
みたい♥

この頃になるとお互いの
いくタイミングとか分かつて
きちゃつて 相手がいくのに
あわせて私もいけるように
なったのよね♪

イクときつてチンポはぶわっ
つて膨らむしオマンコはきゅう
つて縮むからフィット感が
すごくてとうても気持ち
良いんだよね ♥

あ、ほら、そういうてる内に
また：ああああん ♥

オジサン。今日も気持ち
よかつたね。
明日もいっぱいスケベな
ことしようね♥



